

研究番号：指 021-0100

北海道大学病院眼科または国立病院機構東京医療センターに通院・入院したことがある患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年 3 月文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 偽ドルーゼンを有する自己免疫性網膜症患者の臨床像

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院 安藤 亮 眼科 助教

[共同研究機関名・研究責任者名]

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 角田 和繁

[研究の目的]

偽ドルーゼンという眼底所見が、自己免疫性網膜症でもみられることを明らかにし、その臨床像を報告すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2008 年 1 月から 2023 年 2 月までの間に、北海道大学病院眼科または独立行政法人国立病院機構東京医療センターを受診し、自己免疫性網膜症またはその疑いと診断された患者さん

○利用する情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、病歴、治療歴、眼科検査結果（視力、視野、眼底所見、網膜電図など）、全身検査結果（CT、MRI、PET、消化管内視鏡、レントゲン）、抗網膜抗体の検査結果

他施設で行われた遺伝性網膜疾患についての遺伝子検査結果：（過去に以下の研究に参加された方のみ）

日本医療研究開発機構「遺伝性網脈絡膜疾患の生体試料の収集・管理・提供と病態解明」、同「オミックス解析による遺伝性網脈絡膜疾患、家族性緑内障、先天性視神経萎縮症の病因・病態機序の解明」、国立病院機構ネットワーク研究事業「遺伝性網膜疾患用遺伝子診断キットの実用化研究」

この研究は、自己免疫性網膜症の患者さんの治療を行っている北海道大学病院と国立病院機構東京医療センターで実施します。上記のカルテ情報は自己免疫性網膜症の調査のために、北海道大学病院に、電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2023年3月31日（登録締切日：2023年2月28日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 安藤 亮

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948

[共同研究機関（独立行政法人国立病院機構東京医療センター）の連絡先・相談窓口]

東京都目黒区東が丘 2-5-1

独立行政法人国立病院機構東京医療センター眼科 担当医師 角田 和繁

電話 03-3411-0111（代表）